STEP 8. 前の文字を取り出す TEXTBEFORE(テキストビフォー)

TEXTBEFORE関数は、指定した文字列の中から、特定の区切り 支字より前のテキストを抽出する関数です。

B15 $\sim : \times \checkmark f_x$ 1 セル [B15] を選択し									す。
	A	В	с	D		Е	F	G	
10	左から「わ」までの文字	おおさ	かふか						
11	住所の「府」から後ろの文字	河内县	長野市						
12	全角スペースより後ろの文字	かわち	5ながのし						
13									
14		TEXT	FFOR						
15	りんご/みかん/いちご								
16		TEXT	AFTER						
17									
18									
19	先頭から「府」の前までの文字								
20	住所の「府」から後ろの文字							¢	
21									
22									
23									
24									

🔹 自動保存 🔵 オフ 📙 り 🗸 🖓 🗸	マ 2 文字列操作の関数	🗸 🚺	すっしき 数式」 をクリ	ノックしま	ਰ.
ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト	数式 データ 校閲	表示 ヘルプ			
$f_X \Sigma \pi -h \text{ SUM } \sim \square \cong \#$	♀ 検索/行列 ~	○ ② 名前の定義		景元のトレース 5年のトレース	
関数の 四 取近後 5 元 前数 6 四 文子 7 3 葉 1 1 文子 7 3 葉 1 1 文子 7 3 葉 1 1 2 3 5 7 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	▲ 関数 ~	名前の管理 認識の管理	ロック 1900 - 190	-ス矢印の削除	
	, "/",1)	正式された名前 3 「	- もじれつそうさ 文字列操作	をクリッ	クレま
A SEARC	н	D g	•		
10 左から「わ」までの文字 SEARCI 11 住所の「府」から後ろの SEARCI	HB いか	<u> </u>	TEXTBEFORE	をクリッ	クしま
12 全角スペースより後ろ6 13 T	1101¥ がのし		•	-	
14 TEXT					
¹³ りんこ/みかん/いち TEXCA 16 TEXTB	FTER EFORE				
17 18 TEXTJO	DIN				
19 先頭から「府」の前まで TEXTSI					

Excel2024 中級 4



B15	B15 \checkmark : $\times \checkmark f_x$ =TEXTBEFORE(A15,"/",1)												
	Α	В	С	D	E	F	G						
10 左力	ら「わ」までの文字	おおさ	かふか										
11 住列	「の「府」から後ろの文字	河内县	長野市	1 -	~ [@] ~" <i>/</i> "								
12 全角	有スペースより後ろの文字	かわち	ながのし										
13				ある	る「りんこ	こ」が							
14		TEXTE	REFOR	表表	示されまし	た。							
15 IJA	いご /みかん/いちご	りんご											
16		TEXTA	AFTER										
17													
18	1つ曽の"/"												
19 先頭	文字												
20 住列	「の「府」から後ろの文字												
21													



2. セル「D15」に、セル「A15」の文字列の中から後ろから 1つ自の「/」の前の文字を取り出し表示しましょう

D15 $\sim : \times \checkmark f_x$											
	А	В	С	D	E	F	G				
10	左から「わ」までの文字	おおさ	かふ か								
11	住所の「府」から後ろの文字	河内县	長野市		1	セル 「D1 月	せんたく	। ≠ र			
12	全角スペースより後ろの文字	かわち	5ながのし			C/0 DIC	リで医扒	0290			
13											
14		TEXT	BEFOR								
15	りんご/みかん/いちご	りんご									
16		TEXT	AFTER								
17			1								
18											
19	先頭から「府」の前までの文字										
20	住所の「府」から後ろの文字										
21											
22											
23											
24											

💶 自動保存 🖲 オフ) 📙 🦻)~ (~ マ 2 文字	列操作の関数	··· •		」をクリ	ックしま	す。
ファイル ホーム 挿入 ページ	レイアウト 数式 データ	夕 校閲	表示 ヘルプ				
fr ∑ 7-1 SUM ~ 🛛] 論理 🗸 📃 検索,	/行列 ~	<u></u>	名前の定義 ~	巳」 参照方	ものトレース	
りへ _{問数の} 図 最近使った関数 ~ 🧕	文字列操作 🗸 🖯 数学/	/三角 ~		数式で使用 ~	「日参照弁	ものトレース	
挿入目財務~		▶関数 マ	の管理	選択範囲から作成	Fx HU-7	マ矢印の削除	
Ц	KEPT		定義	された名前			
	RIGHT	b. (1)			っそうさ 別操作丨	をクリッ	クレま
	RIGHTB		-	I∧J/ ≠	ר או איני		100
A	SEARCH	С	D	9.			
10 左から「わ」までの文字	SEARCHB	<u>い か</u>					
11 住所の「府」から後ろの	SUBSTITUTE	市			BEFORE	をクリッ	クしま
12 全角スペースより後ろ0	3003111012	がのし					
13	т						
14	TEXT	þr					
15 りんご/みかん/いち	TEXCAFTER		りんご/み	かん			
16	TEXTREEORE	ER					
17							
18	TEXTJOIN						
19 <u>先頭から「府」の前まで</u>	TEXTSPLIT						

Excel2024 中級 4



D1	$5 \sim : \times f_x = \text{TEXT}$	BEFORE	(A15,"/",-1)			◎ 後ろから1つ曽
	А	В	С	D	E	の"/"の前にある「り
10	左から「わ」までの文字	おおさ	かふか			んご/みかんしが
11	住所の「府」から後ろの文字	河内县	長野市			
12	全角スペースより後ろの文字	かわち	ながのし			衣示されました。
13						
14		TEXTE	BEFOR			
15	りんご/みかん/いちご	りんご		りんご/み;	かん	
16	×	TEXTA	AFTER			
17						
18	(後ろから1)					
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						

STEP 9. 後の文字を取り出す TEXTAFTER(テキストアフター)

TEXTAFTER関数は、指定した文字列の中から、特定の区切り文字 より後のテキストを抽出する関数です。

1. セル [B17] に、セル [A15] の文字列の中から [/] の後 の文字を取り出し表示しましょう

B1	7 \checkmark : $\times \checkmark f_x$		1 セル 「B17」 を選択します。					
	A	В	С	D	E	F	G	
10	左から「わ」までの文字	おおさ	かふか					
11	住所の「府」から後ろの文字	河内县	夏野市 /					
12	全角スペースより後ろの文字	かわち	5ながのし					
13								
14		TEXTI	BEFOR			-		
15	りんご/みかん/いちご	りんご		りんご/み	<u>かん</u>			
16		TEX	AFTER					
17								
18								
19	先頭から「府」の前までの文字							
20	住所の「府」から後ろの文字							
21								
22								
23								
24								

💶 自動保存 🖲 オフ) 📙 🍃)・ (削操作の関数	··· •		をクリックしま	्व.
ファイル ホーム 挿入 ページ	レイアウト 数式 データ	校閲	表示 ヘルプ			
fx ∑ オート SUM ~ 2	□ 論理 × □ 検索/ ○ 文字列操作 ▼ □ 数学/	行列 ~ 二		新の定義 ~	日 _日 参照元のトレース	
間数の 目 400 k 20	REPT	▶関数 ~	名前 の管理 100 道 安美社	訳範囲から作成	▶ トレース矢印の削除	
B17 ~ : × ✓ ,	RIGHT			もじれた 3 「文字列	」 _{っそうさ} 刂操作」 をクリッ	ックしま
A	SEARCH	С	D	す。		
 10 左から「わ」までの文字 11 住所の「府」から後ろの 	SEARCHB	いか 市		<mark>4</mark> ΓΤΕΧΤΑ	FTER」をクリッ	ックしま
12 全角スペースより後ろの 13	T	がのし		す。	:	
14	TEXT	pr				
15 りんこ/みかん/いろ 16	TEXTAFTER	ER	りんこうみ	かん		
17 18	TEXTJOIN					
19 先頭から「府」の前まで	TEXTSPLIT					

Excel2024 中級 4

関数の引数	Г				5	Textに	: 「A15」 を入力します。
TEXTAFTER							
Text	A15		= "りんこ/み	かん/いちご"	6	Delimi	ter に 「"/"」 を入力し
Delimiter	"/"	Î	= "/"			ます。	
Instance_num	1	1	= 1				
Match_mode		Î	= 数値				にゅうりょく
Match_end		1	= 数値		7	Instan	ce_numに 「1」 を入力し
			= " ንታ ከ ሌ/ ሆ	ちご"		ます。	
文字を区切った後のテキ	ストを返します	す 。					
	Instance_I	num 区切り記号が必要です。	。既定値は1で	す。未尾からの負の	数の検	索です。	しょうりゃく Instance_num は省略
8 [OK	、」をク	リックします。		_			してもかまいません。
数式の結果 = みかん/	いちご						。 (規定値=1)
<u>この関数のヘルプ(H)</u>				ОК] []	キャンセル]

B1	B17 \checkmark : $\times \checkmark f_x$ =TEXTAFTER(A15,"/",1)											
	A	В	С	D	E	F	G					
10	左から「わ」までの文字	おおさ	かふか									
11	住所の「府」から後ろの文字	河内县	長野市									
12	全角スペースより後ろの文字	かわち	ながのし									
13				1		の後に						
14		TEXTE	BEFOR			の仮に						
15	りんご /みかん/いちご	りんご		りん。あ	る「みかん	ん/いち						
16		TEXT	\FTFR	<u></u> с	」が表示さ	られまし						
17		みかん	,/いちご 〔									
18	1 つ単の"/"											
19	先頭 <mark>大頭</mark> 文字											
20	住所の「府」から後ろの文字											
21												



2. セル「D17」に、セル「A15」の文字列の中から後ろから 1つ首の「/」の後の文字を取り出し表示しましょう

D1	7 \sim : $\times \checkmark fx$							
	A	В	С	D	E	F	G	
10	左から「わ」までの文字	おおさ	かふか					
11	住所の「府」から後ろの文字	河内县	長野市				0	
12	全角スペースより後ろの文字	かわち	5ながのし					
13					1	セル「D17	_{せんたく} 1 を	।.≠ਰ
14		TEXT	BEFOR					0 σ γ \circ
15	りんご/みかん/いちご	りんご		りんごみ;	かん			
16		TEXT,	AFTER					
17		みかん	し/いちご					
18								
19	先頭から「府」の前までの文字							
20	住所の「府」から後ろの文字							
21								
22								
23								
24								

💶 自動保存 🖲 オン 📙 5	> ℃ - ▽ 2文字	列操作の関数	🗸 🛛 🕹	「数式」	をクリ	ックしま	ਰ.
ファイル ホーム 挿入 ページ	レイアウト 数式 データ	9 校閲	表示 ヘルプ				
fx ∑オートSUM ~ 関数の 図 最近使った関数 ~ 挿入 回 財務 ~ 関	 論理 → Q 検索 文字列操作 → 団 数学 REP1 PICHT 	/行列 ~ /三角 ~ ●)関数 ~	 ○ ○<td>の定義 ~ で使用 ~ 範囲から作成 :名前</td><td>巳。参照元 「日参照弁 『★ トレース</td><td>むのトレース むのトレース ス矢印の削除</td><td></td>	の定義 ~ で使用 ~ 範囲から作成 :名前	巳。参照元 「日参照弁 『★ トレース	むのトレース むのトレース ス矢印の削除	
$\begin{array}{c c} D17 & \checkmark & \vdots & \checkmark \checkmark \\ \hline & & A \end{array}$	RIGHTB	С	3	「文字列 す。		をクリッ	クしま
10 左からわ」までの文字 11 住所の「府」から後ろの 12 全角フベーフトリ終ろの	SEARCHB SUBSTITUTE	かか	4	ΓΤΕΧΤΑ	FTER] 7	をクリッ	クしま
13 14	T TEXT	DR					
15 りんご/みかん/いち 16	TEXTAFTER	FR	りんご/みか	<i>к</i>			
17 18	TEXTBEFORE TEXTJOIN	ちご					
19 先頭から「府」の前まで	TEXTSPLIT						

Excel2024 中級 4

関数の引数				5 Text	に「A15」を入力します。
TEXTAFTER					
Text	A15		んご/みかん/いちご"	<mark>6</mark> Delin	niter に 「"/"」 を入力し
Delimiter	"/"	1 = "/"		ます。	
Instance_num	-1	1 ± ±			
Match_mode	$\overline{\mathbf{x}}$	= 数	値		
Match_end		= 数	値	7 Insta	ince_numに [-1] を入力し
		= "6)ちご"	ます。	
文字を区切った後のテキ	ストを返します。				
	Instance nur	n 区切り記号が必要です。既定値	きは 1 です。末尾からの負の	数の検索です。	
<u> 8 </u> Гок	、」をクリ	リックします。 -			
数式の結果 = いちご					
<u>この関数のヘルプ(H)</u>			ок	キャンセル	

D1	$1.7 \checkmark : \times \checkmark f_x$ =TEXT.	AFTER(A15,"/",-1)				
	A	В	С	D	E	F G	
10	左から「わ」までの文字	おおさ	かふか			^{うし} 後ろから1つE	ø
11	住所の「府」から後ろの文字	河内县	長野市				_ z
12	全角スペースより後ろの文字	かわち	ふながのし				つ うじ
13						「いちご」が表示	ᠴ
14		TEXTE	BEFOR			されました。	
15	りんご/みかんルちご	りんご		りんご/み:	かん		
16		TEXT/	AFTER				
17		<u>みかん</u>	<u>v/いちご</u>	いちご			
18	(後ろから1)						
19							
20			1				
21					¢		
22							
23							
24							
25							
26							
27							

練習問題

- セル「B19」にセル「A3」の文字列の左から「府」の前までの文字を TEXTBEFORE関数を ^{2か} ひょうじ 使い表示しましょう。
- セル「B20」にセル「A3」の文字列の「府」から後ろの文字を TEXTAFTER関数を使い表示し ましょう。

	А	В	С	D	E	F	G
1	文字列操作の関数(1)						
2		LEN	LEFT	RIGHT	MID		
3	大阪府河内長野市	8	大阪	長野市	河内		
4	おおさかふ かわちながのし	13	おおさか	ながのし	かわち		
5	osakafu kawachinaganoshi	24	osaka	naganoshi	kawachi		
6							
7	住所の中にある「府」の位置	3					
8	全角スペースの位置	6					
9	住所の先頭から「府」までの文字	大阪府	Ŧ				
10	左から「わ」までの文字	おおさ	かふか				
11	住所の「府」から後ろの文字	河内長	野市				
12	全角スペースより後ろの文字	かわち	ながのし				
13							
14		TEXTE	BEFOR				
15	りんご/みかん/いちご	りんご		りんご/み;	かん		
16		TEXTA	\FTER				
17		みかん	,/いちご <u></u>	いちご			
18							
19	先頭から「府」の前までの文字	大阪					
20	住所の「府」から後ろの文字	河内長	野市				
21							

ヒント

	A	В	С	D	E	F	G
1	文字列操作の関数(1)						
2		LEN	LEFT	RIGHT	MID		
3	大阪府河内長野市	8	大阪	長野市	河内		
4	おおさかふ かわちながのし	13	おおさか	ながのし	かわち		
5	osakafu kawachinaganoshi	24	osaka	naganoshi	kawachi		
6							
7	住所の中にある「府」の位置	3					
8	全角スペースの位置	6					
9	住所の先頭から「府」までの文字	大阪府	7				
10	左から「わ」までの文字	おおさかふ か					
11	住所の「府」から後ろの文字	河内長野市					
12	全角スペースより後ろの文字	かわち	<u>ながのし</u>				
13							
14		TEXTE	BEFOR				
15	りんご/みかん/いちご	りんご		りんご/み:	<u>かん</u>		
16		TEXTA	AFTER				
17		みかん	<u>,/いちご</u>	いちご			
18							
19	先頭から「府」の前までの文字	=TEXT	BEFORE(/	43,″府″)			
20	住所の「府」から後ろの文字	=TEXT	AFTER(AS	3,‴府″)			
21							

STEP 10. 文字列を結合する &(アンパサンド・アンド)

& (アンパサンド もしくは アンド) は関数ではありませんが、 ^{ち い n つ} そうき 文字列を操作する時によく使うので一緒に覚えましょう。

^{ひょう ょうい} 1. 表を用意しましょう

1	В	С	D	E	F	G	1 ファイル「2文字列操作の関数」
1	<u>文字列</u>	<u> 操作の関数(2)</u>	_				の「Shaat2」を開きます
2	番号	名前	性別	住まい	趣味		
3	1	梅沢 薫	女	大阪	テニス		
4	2	梅本 たまき	女	京都	書道		
5	3	小畑 俊介	男	名古屋	水彩画		
6	4	中西 法子	女	静岡	水泳		
7	5	沼田 孝太郎	男	東京	登山	거	て字の後ろに空白が付いていま
8	6	土屋 亮	男	仙台	旅行		
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							

2. セル「B10」に表のデータを使って「梅沢 薫さん」と表示 しましょう

	A B	c	Ð	E	F	
1	文字列	- 列操作の関数(2))			
2	番号	名前	性別	住まい	趣味	
3	1	梅沢 薫	女	大阪	テニス	
4	2	梅本たまき	女	京都	書道	
5	3	小畑俊介	男	名古屋	水彩画	
6	4	➡西法子	女	静岡	水泳	
7	5	招田 孝太郎		東京	登山	と文字の後ろに空白が付いていま
8	ß	土屋 亮		仙台	旅行	
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17	ļ					

- 126 -